

今こそ同志一丸となって安倍晋三総理を支えよう

安倍晋三総理激励 緊急国民集会開催の呼び掛け

安倍総理は就任以来、三本の矢をはじめとする国内外諸政策は、内政は失業率の低下をもたらし、企業の労働配分率向上施策、安全保障環境を整備するなど、国民生活の充実、幸福を高めていて、外交は、地球儀外交・価値観外交を展開され、外交慣例による適正な国際秩序の形成により、国々全てが豊かな世界の実現に努力されており、内閣としての失政はないにも拘わらず、支持率が低下している。

安倍総理の側近中の側近と言われている衛藤晟一先生が、内閣支持率急落の原因は、「隠蔽と公私混同」にあると語られた由、7月30日産経新聞にある。



(7月30日付 産経新聞より引用)

最側近といわれる衛藤晟一先生にそれなりの反省があるのならば、政策実現のための判断の補助任務を担当する側近の諸君全員は、力を合わせて一致団結し、政策を正面に据え、その政策は国家国民の福利を目指し、私心の一片もないことを明らかにして、逆なでした国民感情の修復と信頼回復に努められたい。

同志諸君と相図り、私はかつて別紙のとおり、日本会議中野支部として、草の根の安倍晋三内閣を応援する夕べを主宰して、総理を励ましたが、今日の状況は、市井の一弁護士の良くするところともみえない。

遍く言論界、実業界、政界、その他各界の安倍政治を信頼する諸君が大同団結して、局面の転換を図られたく、日本武道館において緊急の国民集会で、我々草の根の同志にも参集を呼び掛け、団結して安倍総理を励ます集会を開いて下されたく、呼び掛けます。

平成 29 年 8 月 4 日

市井の一弁護士 内野 経 一 郎

安倍晋三内閣を 応援する夕べ

式次第

平成 25 年 11 月 21 日 (木) 午後 6 時～8 時
会場 中野サンプラザ 13 階 コスモルーム

主催 日本会議 中野支部
協賛 東京第一法律事務所

安倍総理を支持応援する決議 (案)

人心は倦み経済が疲弊し国境を犯され、
我国は今、未曾有の国難に直面して居ります。
そうした折り、戦後レジームから脱却し、本来の日本を取り戻すた
めに、力強く登場下さいましたのが、安倍晋三閣下であります。
拠ってきたる根源に肉迫し、まず経済を立て直して国力を付け、教
育を再生して民心を回復し、断固として主権と領土を墨守せんとする、
閣下の諸施策を、私たち国民は、強く支持するものであります。
本日ここに、閣下のご指導に感謝し信頼申し上げ、一層のご尽力を
お願いするために、応援の心をお届けする次第です。
右、決議いたします。

平成二十五年十一月二十一日
内閣総理大臣 安倍晋三閣下

安倍総理を応援する夕べ参加者一同

式 次 第

第一部 講演会

午後 6 時 00 分 開会

国歌 斉唱

主催者 挨拶

講 演

中野支部 支部長 内野 経一郎

日本会議代表委員・東京都本部長

加瀬 英明 先生

衆議院議員 内閣総理大臣補佐官 (ふるさと担当)

木村 太郎 先生

安倍総理を支持応援する決議 (案) 朗読

「安倍総理への応援メッセージ」(昨日までに 151 歳)

首相官邸へのお届け委託 木村太郎補佐官へ

(若干休憩)

第二部 懇親会

主催者 挨拶 中野支部 副支部長 小林 恒夫

乾 杯 衆議院議員

総務大臣補佐官 松本 文明 先生

会場から安倍総理応援の一言

余 興 (津軽三味線)

安倍総理応援の歌「ふるさと」斉唱

午後 8 時 00 分 中締め 中野支部 事務局長 広瀬 昭八

司会 中野支部事務局 内野大三郎

講師 プロフィール

日本会議代表委員・東京都本部長

加瀬 英明 (かせ ひであき) 先生

昭和 13 年 12 月 22 日 東京生まれ。

慶應大学経済学部、エール大学、コロンビア大学に学ぶ。
『ブリタニカ国際大百科事典』初代編集長 (佐藤 T 氏のアリオスニカ。昭和 42～45 年)
を経て、規定、脚注を執筆。シカゴ大学、ペンシルベニア大学などより安全保障問題の
顧問として招かれるなど、海外での講演活動も多い。

●別 名

(法) 日本文化協会会長 東京国際大学特任教授 日本会議代表委員 東京都本部長
(社) 忠教館理事長 慶應義塾 (社) 日本国際文化協会理事 (法) 日本国際文化協会理事
(財) 石巻財団評議員 (財) 日本国際協会顧問 (財) 健康福祉学会評議員
(財) 日本長年医療福祉財団評議員 (社) ニュービジネス協議会常務委員
(NPO) 日経労働者協会会長 アジア建設人財協会顧問 愛国陣営国際大学顧問
アジア伝統文化協議会評議員 理事 (財) 国際教育振興財団理事
(財) 大韓記念教育振興財団理事 (財) 日本青少年文学賞実行委員会常務委員
皇宮の伝統を守る国民の文化使役人 日本経済厚生教育振興フォーラム理事長
新しい歴史教科書をつくる会顧問 日本青年協議会顧問 放送文化顧問
靖国神社学芸会評議員 日本文化協会理事 日本政治研究フォーラム評議員
陸上自衛隊防衛アライザ 江戸講義学会会長 (本部・日光東照宮社務所)
自衛隊ペンパノ記協編集長 緑の青年部部長 日本学芸協会の会館会長
東京事件の真実を検証する会会長 放射線の正しい知識を普及する会代表役員など

●著 書

『台湾と日本』(採択) 『ジョン・レノンは今なぜ特別に思われたのか』(採択) その他著書多数

●その 他

昭和 52 年 3 月福田首相の首相特別顧問として赴米。福田、大平、鈴木内閣で福田外相の
顧問として活動。昭和 57 年 12 月から翌年 1 月にかけて中曽根首相の首相特別顧問として活動。
映画『ブレイク・ランディ』監修 製作委員会代表 映画『ムルカカ』1985 製作委員会代表

衆議院議員 内閣総理大臣補佐官 (ふるさと担当)

木村 太郎 (きむら たろう) 先生

生 年

昭和 29 年 3 月 弘前南高等学校卒業

昭和 31 年 3 月 東京大学法学部経済学系卒業

経 歴

平成元年 7 月 三環株式会社取締役
平成 3 年 4 月 青森県議会議員 初当選 (議席 9 期)
平成 3 年 10 月 青森県議員 初当選 (議席 6 期)
平成 4 年 12 月 国土交通省国土審議会幹事委員
(平成 13 年 3 月 - 平成 15 年 11 月 - 平成 17 年 10 月)
平成 16 年 1 月 防衛庁政策課長
平成 16 年 9 月 農林水産大臣補佐官
平成 17 年 10 月 自民党内閣委員会幹事部長 (防犯・警備)
平成 17 年 11 月 防衛庁副長官
平成 18 年 9 月 衆議院安全防衛部幹事部長
平成 20 年 8 月 自民党幹事部長
平成 20 年 8 月 自民党青森県支部長
平成 21 年 7 月 衆議院決算行政監視委員会幹事部長
平成 22 年 10 月 自民党衆議院幹事部長
平成 24 年 12 月 衆議院議員 内閣総理大臣補佐官 (ふるさと担当) 青森第 4 区

日本会議中野支部事務局

東京都中野区中野 2-13-21 E-mail: nipponkaigi-osakano@nifty.com

URL: www.nipponkaigi.jp

故郷 (ふるさと) 文部省歌集 (大正 13 年)

一、 聖地 (うきさか) びとをへる山 (やま)
二、 小舟 (こぶね) 釣り (つり) 舟 (ふね) かの川 (か)
三、 夢 (ゆめ) は今 (いま) も (も) 夢 (ゆめ) ごと (ごと) けりて
四、 忘れ (わす) れ (れ) ぬ (ぬ) 故郷 (ふるさと) かな (かな)
五、 如何 (いか) に (に) います (います) 故郷 (ふるさと) は (は)
六、 幾時 (いつ) かの (かの) 山 (やま) と (と) 川 (か)
七、 雨 (あめ) は (は) 風 (かぜ) に (に) ついて (ついて)
八、 思 (おも) っ (つ) て (て) 故郷 (ふるさと) かな (かな)
九、 三 (さん) 木 (ま) の (の) 木 (き) の (の) 葉 (は) は (は) 秋 (あき) には (には) 赤 (あか) 色 (いろ) にな (な) り (り)
十、 山 (やま) は (は) 雪 (ゆき) の (の) 白 (しろ) 色 (いろ) にな (な) り (り)
十一、 水 (みづ) は (は) 青 (あお) 色 (いろ) にな (な) り (り)
十二、 木 (き) は (は) 青 (あお) 色 (いろ) にな (な) り (り)

日本会議綱領

一、我々は、悠久の歴史に育まれた伝統と文化を継承し、健全なる国民精神の興隆を期す。
一、我々は国の栄光と自主独立を保持し、国民各自がその所を導る意から秩序ある社会の建設を目指す。
一、我々は、人と自然の調和をはかり、相互の文化を尊重する共生協定の世界の実現に努力する。